



Disclosure Report 2012

HDI-Gerling Industrie
Versicherung AG

HDI-Gerling Industrie
Versicherung AG
Japan Branch

Sanbancho KS Building 7F
2 Banchi Sanbancho
Chiyoda-ku, Tokyo 102-0075

+81-3-5214-1361
www.hdi-gerling.jp

はじめに.....	4
日本支店の組織.....	5
手続実施基本契約を締結している指定紛争解決機関.....	6
日本支店の事業の概要.....	7
主要な経営指標の推移(日本支店).....	7
主な業務の状況.....	7
支払保険金の推移.....	8
事業費率の推移.....	9
保険引受利益.....	12
ソルベンシー・マージン情報.....	13
財務諸表日本支店.....	15
貸借対照表.....	15
損益計算書.....	16
キャッシュ・フロー.....	23

始めに

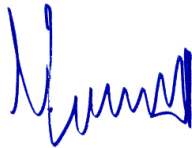
このディスクロージャー・レポートは、皆様方に私達の 2011 年度(2011 年 4 月 1 日から 2012 年 3 月 31 日までの 1 年間)の業績をご案内するものです。

このディスクロージャー・レポートに掲載されている財務諸表は、本職として適正であることを確認しております。また、本社報告した決算に関する内部監査の有効性は、本社において確認されております。

ご契約者の方々や取引先の方々のご支援に感謝の意を表させていただくと共に将来にわたり継続した相互に実りある取引関係を維持できますようお願いものです。

従業員の貢献について

最後に、チャレンジに満ちた、そして変化に富むビジネス環境の中で常に献身的に働いてくれている日本支店の従業員各位に感謝の意を表します。



ウヴェ・シーヴェス

支店長・日本における代表者

日本支店の組織

日本における代表者・日本支店長	
コンプライアンス・個人情報保護・代理店監査	日本副代表・政府関係渉外担当

法人顧客統括部				事務管理統括部	セールス
業務課	国際課	リスク マネジメント課	クレーム マネジメント課	経理課	キーアカウント マネジメント
賠償責任保 険・治験保険	外資系国際保 険プログラム	リスク分析	ノンマリン	総務課	新規顧客開拓
技術保険	アカウント マネジメント	防災	マリン	人事課	販売チャネル マネジメント
財物保険				IT/システム	
貨物海上 保険					

日本支店

郵便番号 102-0075

東京都千代田区三番町 2 番地三番町 KS ビルディング7階

エイチディーアイ・ゲーリング・インド・ウストウリー・フェアシ・ツヒャルング・アクツイーエンゲ・セルシャフト

Tel. 03-5214-1361

Fax. 03-5214-1365

e-mail: solutions@hdi-gerling.com

URL: <http://www.hdi-gerling.jp>

代表者

日本支店長兼日本における代表者

ウヴェ・ヨーゲン・シーヴェス

手続実施基本契約を締結している指定紛争解決機関

当社は、保険業法に基づく金融庁長官の指定を受けた指定紛争解決機関である一般社団法人保険オンブズマン（以下、保険オンブズマンと呼びます。）と手続実施基本契約を締結しています。

保険オンブズマンは、外資系損害保険会社の営業活動に関する苦情や紛争対応を行う専任組織として受け付けた苦情について、当該保険会社に解決を依頼するなど適正な解決に努めるとともに、当事者間で問題の解決が見つからない場合には、専門の知識や経験を有する弁護士などが中立・公正な立場から紛争解決手続きを実施しています。

当社との間で問題が解決できない場合には、保険オンブズマンに解決の申し立てを行うことができます。

保険オンブズマンの連絡先は以下のとおりです。

電話番号 03-5425-7963（有料）

受付時間： 平日の午前 9 時から 12 時、午後 1 時から午後 5 時

詳しくは、保険オンブズマンのホームページをご覧ください。

（<http://www.hoken-ombs.or.jp/>）

日本支店の事業の概要

主要な経営指標の推移(日本支店)

(単位:百万円)

	2011	2010	2009	2008	2007
経常利益	239	114	69	17	-11
当期純利益	235	108	22	-29	-41
純資産額	537	301	193	83	103
総資産額	3,165	2,059	1,290	1,176	2,508
責任準備金	466	433	331	409	248
貸付金残高	-	-	-	-	-
有価証券残高	-	-	-	-	-
単体ソルベンシー・マージン比率	1,147.3%	1,037.4%	458.6%	457.9%	509.1%
配当性向	-	-	-	-	-
従業員数	14	11	11	8	8
正味収入保険料	497	339	140	347	307
E.I. 損害率	16.3%	14.9%	-2.5%	28.4%	42.7%
事業費率	29.4%	29.3%	105.7%	48.3%	33.2%

主な業務の状況

正味収入保険料の推移(単位:百万円)

	2011	2010	2009
火災	300	119	120
海上	37	-17	0
傷害	-	-	-
自動車	-	-	-
自賠責	-	-	-
その他	158	237	19
合計	497	339	140

元受正味収入保険料の推移(単位:百万円)

	2011	2010	2009
火災	1,016	618	541
海上	242	187	226
傷害	-	-	-
自動車	-	-	-
自賠責	-	-	-
その他	1,187	1,152	660
合計	2,446	1,958	1,429
元受正味収入保険料- 従業員一人当たり	174	178	129

(注)

1) 正味収入保険料とは元受及び受再契約の収入保険料から出再契約の再保険料を控除したものをいいます。

2) 元受正味収入保険料とは元受収入保険料から元受解約払戻金および元受その他返戻金を控除したものをいいます。

3) 従業員一人当たり元受正味収入保険料 = 元受正味収入保険料 ÷ 従業員数

受再正味保険料の推移 (単位:百万円)

	2011	2010	2009
火災	588	141	247
海上	32	5	-
傷害	-	73	230
自動車	-	-	-
自賠責	-	-	-
その他	482	277	44
合計	1,103	498	522

支払再保険料の推移 (単位:百万円)

	2011	2010	2009
火災	1,305	640	669
海上	237	210	226
傷害	-	73	230
自動車	-	-	-
自賠責	-	-	-
その他	1,511	1,192	686
合計	3,053	2,116	1,811

元受解約返戻金

(単位:百万円)

	2011	2010	2009
火災	-	-	6
その他	0	3	2

受再解約返戻金

(単位:百万円)

	2011	2010	2009
火災	-	-	-
その他	-	-	-

支払保険金の推移

正味支払保険金・正味損害率の推移

(単位:百万円/パーセント)

	2011		2010		2009	
	正味支払保険金	正味損害率	正味支払保険金	正味損害率	正味支払保険金	正味損害率
火災	-68	-21.6%	0	2.3%	-9	-5.1%
海上	0	24.8%	0	-29.4%	2	1,323.8%
傷害	-	-	-	-	-	-
自動車	-	-	-	-	-	-
自賠責	-	-	-	-	-	-
その他	27	29.2%	-4	5.0%	-12	44.5%
合計	-40	-1.8%	-4	5.8%	-19	7.5%

正味支払保険金 = 支払保険金 - 回収再保険金

正味損害率 = (正味支払保険金 + 損害調査費) ÷ 正味収入保険料

元受支払保険金の推移 (単位:百万円)

	2011	2010	2009
火災	17	-	-
海上	117	69	29
傷害	-	-	-
自動車	-	-	-
自賠償	-	-	-
その他	163	60	33
合計	298	130	62

受再正味保険金の推移 (単位:百万円)

	2011	2010	2009
火災	2,809	0	-
海上	0	-	-1
傷害	3	47	81
自動車	-	-	-
自賠償	-	-	-
その他	0	0	0
合計	2,812	47	79

回収再保険金の推移 (単位:百万円)

	2011	2010	2009
火災	2,894	-	9
海上	117	69	25
傷害	3	47	81
自動車	-	-	-
自賠償	-	-	-
その他	136	65	45
合計	3,151	182	162

事業費率の推移

事業費 (単位:百万円)

	2011	2010	2009
事業費	146	99	148
営業費及び一般管理費	277	261	241
諸手数料及び集金費	-131	-161	-92
正味事業費率	29.4%	29.3%	105.7%

正味事業費率 = 保険引受にかかる事業費 ÷ 正味収入保険料

正味損害率、正味事業費率、及びその合算率

正味損害率	2011	2010	2009
火災	-21.6	2.3	-5.1
海上	24.8	-29.4	1,323.8
傷害	-	-	-
自動車	-	-	-
自賠償	-	-	-
その他	29.2	5.0	44.5
うち賠償責任	606.7	5.9	-
うち信用	-	-	-
合計	-1.8	5.8	7.5

正味損害率 = a/b

$a = (\text{正味支払保険金} + \text{損害調査費})$

$b = \text{正味収入保険料}$

正味事業費率	2011	2010	2009
火災	12.7	31.8	48.8
海上	50.7	-97.5	1,186.6
傷害	-	-	-
自動車	-	-	-
自賠償	-	-	-
その他	56.0	17.1	426.8
うち賠償責任	1,394.4	7.8	-
うち信用	-	-	-
合計	29.4	29.3	105.7

正味事業費率 = a/b

$a = \text{諸手数料及び集金費} + \text{保険引受に係る営業費及び一般管理費}$

$b = \text{正味収入保険料}$

合算率	2011	2010	2009
火災	-8.9	34.1	43.7
海上	75.5	-126.8	2,510.4
傷害	-	-	-
自動車	-	-	-
自賠償	-	-	-
その他	85.2	22.1	471.3
うち賠償責任	2,001.2	13.7	-
うち信用	-	-	-
合計	27.6	35.1	113.3

合算率 = 正味損害率 + 正味事業費率

出再控除前の発生損害率、事業費率、合算率

発生損害率

	2011	2010	2009
火災	25.1	421.7	0.3
海上	62.3	26.9	29.4
傷害	-	8.1	35.3
自動車	-	-	-
自賠責	-	-	-
その他	2.2	253.3	10.9
うち賠償責任	6.8	5.8	14.6
うち信用	-	-	-
合計	17.8	292.9	12.6

$$\text{発生損害率} = a / b$$

$$a = \text{出再控除前の発生損害額} + \text{損害調査費}$$

$$b = \text{出再控除前の既経過保険料}$$

$$\text{出再控除前の発生損害額} = \text{支払保険金} + \text{出再控除前の支払備金積増額}$$

$$\text{出再控除前の既経過保険料} = \text{収入保険料} - \text{出再控除前の未経過保険料積増額}$$

事業費率

	2011	2010	2009
火災	19.2	15.8	26.6
海上	17.3	17.5	17.5
傷害	-	74.6	68.3
自動車	-	-	-
自賠責	-	-	-
その他	15.5	22.9	27.3
うち賠償責任	12.1	21.5	22.0
うち信用	-	-	-
合計	17.3	21.1	31.2

$$\text{事業費率} = a / b$$

$$a = \text{諸手数料及び集金費} + \text{保険引受に係る営業費及び一般管理費}$$

$$b = \text{出再控除前の既経過保険料}$$

合算率

	2011	2010	2009
火災	44.3	437.5	26.9
海上	79.6	44.5	47.0
傷害	-	82.7	103.6
自動車	-	-	-
自賠責	-	-	-
その他	17.7	276.2	38.2
うち賠償責任	18.9	27.2	36.6
うち信用	-	-	-
合計	35.1	314.1	43.8

$$\text{合算率} = \text{発生損害率} + \text{事業費率}$$

国内・海外契約別収入保険料割合

収入保険料割合（単位：パーセント）

	2011	2010	2009
国内契約	92.3	94.3	97.4
海外契約	7.7	5.7	2.6

出再先保険会社の数

該当なし

出再先保険会社上位5社

該当なし

格付別出再保険料割合

該当なし

未収再保険金の推移

（単位：百万円）	2011	2010	2009
年度開始時の未収再保険金	-	-	-
当該年度に回収可能となる事由が発生した額	-	-	-
当該年度回収等	-	-	-
年度末の未収再保険金	-	-	-

年度末の未収再保険金 = a + b - c

a = 年度開始時の未収再保険金

b = 当該年度に回収可能となる事由が発生した額

c = 当該年度回収等

損害率感応度

すべての保険種目について均等に発生損害率が1パーセント上昇したと仮定した場合、経常利益は4百万円減少します。

計算方法:

* 増加する発生損害額 = 正味既経過保険料 × 1%

* 異常危険準備金取崩額は発生しません。

保険引受利益

（単位：百万円）	2011	2010	2009
保険引受収益	497	339	237
営業費及び一般管理費	277	261	241
諸手数料及び集金費	-131	-161	-92
正味支払保険金、損害調査費及び準備金繰入額	111	130	11
その他の収入	0	5	
その他の支出	0		8
保険引受利益（損失）	239	114	69

保険会社に係る保険金等の支払能力の充実の状況(単体ソルベンシー・マージン比率)

区分	(単位:百万円)		(参考)
	22 年度 旧基準	23 年度 現行基準	22 年度 現行基準
(A)単体ソルベンシー・マージン総額	697	947	697
資本の部合計	200	200	200
異常危険準備金	195	209	195
持込資本金及び剰余金	302	538	302
(B)単体リスクの合計額 $\sqrt{[(R1+R2)^2+(R3+R4)^2]+R5+R6}$	134	165	136
一般保険リスク(R1)	21	66	30
第三分野保険の保険リスク(R2)	-	-	-
予定利率リスク(R3)	-	-	-
資産運用リスク(R4)	129	116	129
経営管理リスク(R5)	3	4	3
巨大災害リスク(R6)	-	26	-
単体ソルベンシー・マージン比率 $[(A)/(B) \times 1/2] \times 100$	1,037.4%	1,147.3%	1,023.1%

(注)

上記ソルベンシー・マージンの総額には、シティバンク銀行との保証委託契約に基づく信用状の額として、供託金に関わる2億円並びに持込資本金等に関わる1百万円の計2億1百万円が含まれております。

「単体ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第86条(単体ソルベンシー・マージン)および第87条(単体リスク)ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出された比率です。

なお、「現行基準」は平成22年内閣府令第23号及び平成23年内閣府令第11号、並びに平成22年金融庁告示第48号、平成23年金融庁告示第24号及び平成24年金融庁告示第33号(平成24年3月31日からの適用)の改正内容を反映した基準であり、「旧基準」とは当該改正内容を反映前の基準です。

単体ソルベンシー・マージン比率について

損害保険会社は、保険事故の発生の際の保険金支払や積立型保険の満期払戻金支払等に備えて準備金を積み立てていますが、巨大災害の発生や、損害保険会社の保有する資産の大幅な価格下落等、通常の予測を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。

この「通常の予測を超える危険」に対して「損害保険会社が保有している資本・準備金の支払余力」の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたのが「単体ソルベンシー・マージン比率」です。単体ソルベンシー・マージン比率は、リスク計測の厳格化等を図るため、平成23年度末(平成24年3月31日)から算出にかかる法令が改正されています。

通常の予測を超える危険

保険引受上の危険(*1)、予定利率上の危険(*2)、資産運用上の危険(*3)、
経営管理上の危険(*4)、巨大災害に係わる危険(*5)の総額

*1 保険引受上の危険(一般保険リスク、第三分野保険の保険リスク)

保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより派生し得る危険。(巨大災害に係わる危険を除く)

*** 2 予定利率上の危険(予定利率リスク)**

積立保険について、実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険。

*** 3 資産運用上の危険(資産運用リスク)**

保有する有価証券等の資産の価格が通常の予測を超えて変動することにより発生し得る危険等。

*** 4 経営管理上の危険(経営管理リスク)**

業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険で上記 * 1 から * 3 及び * 5 以外のもの。

*** 5 巨大災害に係わる危険(巨大災害リスク)**

通常の予測を超える巨大災害(関東大震災や伊勢湾台風相当)により発生し得る危険。

損害保険会社が保有している資本・準備金の支払余力

損害保険会社の純資産(社外流出予定額を除く)、諸準備金(価格変動準備金・異常危険準備金等)、土地の含み益の一部等の総額。

ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に、経営の健全性を判断するために活用する客観的な指標のひとつですが、その数値が 200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされています。

勧誘方針

2001 年 4 月からの金融商品の販売等に関する法律の施行に伴い弊社の勧誘方針を改訂し、関係各代理店に提示するとともに、弊社事務所において公表しています。

財務諸表日本支店

貸借対照表

2012 年 3 月 31 日現在
(単位:百万円)

資産の部

	2011	2010	2009
現金及び預金	2,845	1,900	1,010
現金	0	0	0
預金	2,845	1,900	1,010
有形固定資産	25	21	26
其他有形固定資産	25	21	26
その他資産	294	137	257
未収保険料	-	-	-
代理店貸	180	93	189
共同保険貸	-	-	-
再保険貸	-	10	-
外国再保険貸	-	-	-
未収金	89	9	39
未収収益	-	-	-
預託金	24	24	29
貸倒引当金	-	-	-5

資産の部合計	3,165	2,059	1,290
--------	-------	-------	-------

負債の部

	2011	2010	2009
保険契約準備金	633	513	401
支払備金	167	80	70
責任準備金	466	433	331
其他負債	1,994	1,244	695
共同保険借	-	-	-
外国再保険借	1,953	1,206	666
前受収益	-	-	-
未払金	41	37	28
負債の部合計	2,628	1,758	1,097

純資産の部

持込資本金等	127	127	127
繰越利益剰余金	409	173	65
純資産の部	537	301	193

負債及び純資産の部合計	3,165	2,059	1,290
-------------	-------	-------	-------

(注):

有形固定資産の減価償却は定額法により行っております。

消費税の会計処理は税込方式になっております。

有形固定資産の 2011 年度末の減価償却累計額は 46 百万円となっております。

金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

2011 年 4 月 1 日より 2012 年 3 月 31 日まで

(単位:百万円)

	2011	2010	2009
経常収益	497	345	237
保険引受収益	497	339	237
正味収入保険料	497	339	140
支払備金戻入額	-	-	17
責任準備金戻入額	-	-	78
資産運用収益	-	-	-
利息及び配当金	-	-	-
その他経常収益	0	5	-
経常費用	258	231	167
保険引受費用	-20	-29	-81
正味支払保険金	-40	-4	-19
損害調査費	31	24	30
諸手数料及び集金事務費	-131	-161	-92
支払備金繰入額	87	9	-
責任準備金繰入額	33	101	-
営業費及び一般管理費	277	261	241
その他経常費用	0	-	8
支払利息	0	-	3
貸倒引当金繰入額	-	-	5
経常利益	239	114	69
特別利益	-	-	-
税引引前当期純利益(又は税引前損失)	239	114	69
法人税・法人住民税	3	6	47
当期純利益(又は純損失)	235	108	22
前期繰越利益剰余金	173	65	42
本社送金	-	-	-
繰越利益剰余金	409	173	65

損益計算書の注記

(単位:百万円)

	2011	2010	2009
正味収入保険料の内訳			
収入保険料	3,550	2,456	1,952
支払再保険料	3,053	2,116	1,811
差引	497	339	140
正味支払保険金の内訳			
支払保険金	3,110	177	142
回収保険金	3,151	182	162
差引	-40	-4	-19
諸手数料及び集金事務費の内訳			
支払諸手数料及び集金事務費	217	180	291
出再保険手数料	348	341	384
差引	-131	-161	-92

従業員一人当たり総資産

(単位:百万円)

	2011	2010	2009
従業員一人当たり総資産	226	187	117

資産の明細

(単位:百万円)

	2011	2010	2009
現金	0	0	0
預金	2,845	1,900	1,010
(当座預金)	2,845	1,900	1,010
(普通預金)	-	-	-
(1) 破産更正債権及びこれらに準ずる債権	-	-	-
(2) 危険債権	-	-	-
(3) 要管理債権	-	-	-
(4) 通常債権	294	137	257

保有有価証券の内訳と推移

該当なし

資産運用の概況

(単位:百万円)

	2011	2010	2009
預金	2,845	1,900	1,010
小計	2,845	1,900	1,010
その他	25	21	26
合計	2,870	1,921	1,036

利息配当収入の額及び運用利回りの内訳と推移

(単位:百万円)

	2011	2010	2009
利息収入	0	0	0
運用利回り	0.00%	0.00%	0.00%

海外投融資残高及び構成比

該当なし

海外投融資利回り

該当なし

商品有価証券

該当なし

商品有価証券の平均残高及び売買高

該当なし

保有有価証券の種類別の残高及び合計に対する構成比

該当なし

保有有価証券利回り

該当なし

有価証券の種類別の残存期間別残高

該当なし

業種別保有株式の額

該当なし

貸付金の残高期間別の残高

該当なし

担保別貸付金残高

該当なし

使途別の貸付金残高及び構成比

該当なし

業種別の貸付金残高の合計に対する割合

該当なし

規模別の貸付金残高及び貸付金の合計に対する割合

該当なし

有形固定資産及び有形固定資産合計の残高

(単位:百万円)

	2011	2010	2009
その他の有形固定資産	25	21	26
合計	25	21	26

破綻先債権額及び延滞債権額

該当なし

延滞債権額

該当なし

三ヶ月以上延滞債権額

該当なし

貸付条件緩和債権

該当なし

リスク管理債権の合計額

該当なし

時価情報

該当なし

保険契約準備金の推移

(単位:百万円)

	2011	2010	2009
支払備金			
火災	-	-	0
海上	-	-	2
傷害	-	-	-
自動車	-	-	-
その他	167	80	68
合計	167	80	70
責任準備金			
火災	231	190	254
海上	31	17	18
傷害	-	-	-
自動車	-	-	-
その他	202	225	57
合計	466	433	331
総合計	633	513	401

責任準備金積立水準

該当保険種目なし

責任準備金残高内訳

(単位:百万円)

	2011			2010		
	普通責任準備金	異常危険準備金	合計	普通責任準備金	異常危険準備金	合計
火災	91	140	231	59	130	190
海上	13	18	31	-	17	17
傷害	-	-	-	-	-	-
自動車	-	-	-	-	-	-
その他	152	50	202	177	47	224
合計	256	209	466	237	195	433

期首時点支払備金(見積り額)の当期末状況(ラン・オフ・リザルト)

(単位:百万円)

会計年度	期首支払備金	前期以前発生事故に係る 当期支払保険金	前期以前発生事故に係る 当期末支払備金	当期把握見積り差額
2011	1,054	199	962	-107
2010	257	64	145	47
2009	171	39	124	7
2008	103	5	75	23
2007	40	32	22	-14

(注)

1. 国内元受契約に係る出再控除前の金額です。
2. 地震保険及び自動車損害賠償責任保険に係る金額を除いて記載しています。
3. 当期把握見積差額＝期首支払備金－(前期以前発生事故に係る当期支払保険金＋前期以前事故発生事故に係る当期末支払備金)

事故発生からの期間経過に伴う最終見積額の推移表

自動車保険

該当なし

傷害保険

該当なし

賠償責任保険

		(単位:百万円)					
事故発生年度		2011			2010		
		金額	比率	変動	金額	比率	変動
累計保険金 ＋ 支払備金	事故発生年度末	79			73		
	1年後				49	-32.3%	-23
	2年後						
	3年後						
	4年後						
最終損害見積額		79			49		
累計保険金		27			43		
支払備金		52			6		

事故発生年度		(単位:百万円)					
		2009			2008		
		金額	比率	変動	金額	比率	変動
累計保険金 + 支払備金	事故発生年度末	102			116		
	1年後	69	-31.9%	-32	174	49.2%	57
	2年後	70	1.5%	1	150	-13.5%	-23
	3年後				149	-0.8%	-1
	4年後						
最終損害見積額		70			149		
累計保険金		68			148		
支払備金		2			0		

事故発生年度		(単位:百万円)		
		2007		
		金額	比率	変動
累計保険金 + 支払備金	事故発生年度末	104		
	1年後	94	-9.9%	-10
	2年後	5	-94.4%	-88
	3年後	5	5.7%	0
	4年後	5	0.0%	0
最終損害見積額		5		
累計保険金		5		
支払備金		0		

- (注) 1.国内元受契約に係る出再控除前の金額です。
- 2.「比率」欄には、前年度末における累計保険金と支払備金の合計額が、当該年度一年間で変動した倍率を記載しています。
- 3.「変動」欄には、前年度末における累計保険金と支払備金の合計額が、当該年度一年間で変動した額を記載しています。

貸倒引当金明細

該当なし

リース取引

該当なし

資本金明細

該当なし

資本剰余金

該当なし

利益準備金及び任意積立金明細

該当なし

事業費(含む損害調査費)の内訳と推移

(単位:百万円)

	2011	2010	2009
人件費	206	194	178
物件費	102	89	91
税金	0	0	0
合計	308	285	271

(含む損害調査費)

有価証券売却益の内訳

該当なし

有価証券売却損の内訳

該当なし

減価償却費明細

その他有形固定資産（単位：百万円）

	2011	2010	2009
取得価格	71	69	68
減価償却費	5	6	5
減価償却累計額	46	47	41
帳簿価格	25	21	26
償却率	64.7%	69.1%	61.10%

有形固定資産処分益の内訳

該当なし

有形固定資産処分損の内訳

該当なし

貸付金償却の内訳

該当なし

キャッシュ・フロー

間接法（単位：百万円）	2011	2010	2009
営業活動によるキャッシュ・フロー	954	890	-74
投資活動によるキャッシュ・フロー	-9	-1	80
財務活動によるキャッシュ・フロー	-	-	-
現金及び現金同等物に係わる換算差額	-	-	-
現金及び現金同等物の増加額	944	889	6
現金及び現金同等物期首残高	1,900	1,010	1,004
現金及び現金同等物期末残高	2,845	1,900	1,010